

アカシアとソヨゴにおける発根率を高める挿し木方法

背景

緑花木生産ではアカシアの切り枝やソヨゴの苗木需要が高まっていますが、両樹種は挿し木時の発根率が低いことが問題となっていました。

成果の内容

アカシアは6月のミスト散水か1月の植物成長調整剤処理と挿し床25℃加温を組み合わせたべた掛け密閉を行うことで、ソヨゴは時期を問わずミスト散水を行うことで発根率が高まります。

アカシア

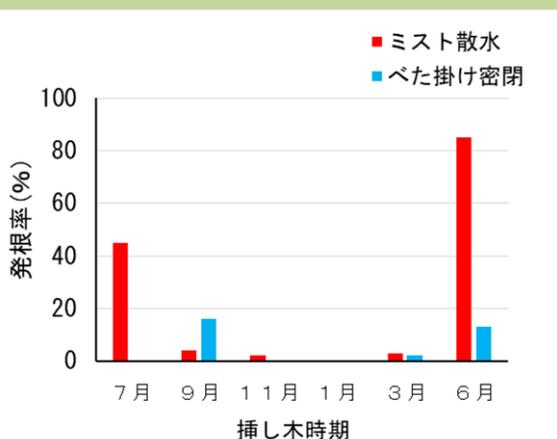


図 挿し木時期と発根率 (令和3～4年)

表 1月のべた掛け密閉における挿し木方法と発根率 (令和5年)

植物成長調整剤	挿し床加温	発根率 (%)
有	25℃	89
	18℃	56
	無	39
無	25℃	55
	18℃	33
	無	12

ソヨゴ

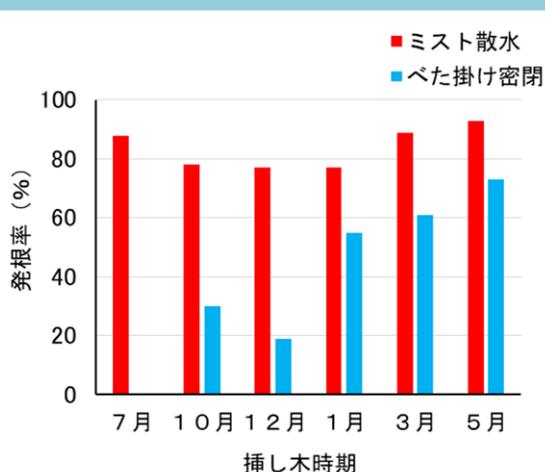


図 挿し木時期と発根率 (令和3～4年)

表 最適な挿し木時期と挿し木方法 (まとめ)

品目	ミスト散水	べた掛け密閉
アカシア	6月	1月 植物成長調整剤＋ 25℃挿し床加温
ソヨゴ	通年	1～5月(無加温)

【研究者のコメント】

○この挿し木法は花木の効率的な増殖に貢献できます。

(苗木・花き部 花きチーム)